

# 森ヶ崎海岸

作詞:山本伸一  
作曲:本田隆美

一 岸<sup>きし</sup>辺<sup>べ</sup>に友と 森ヶ崎  
磯<sup>いそ</sup>の香<sup>か</sup>高く 波かえし  
十九の青春 道まよい  
哲学語り 時はすぐ

友は悩<sup>まず</sup>めり 貧しけれ  
基督<sup>キリスト</sup>の道 われ行くと  
瞳<sup>ひとみ</sup>きびしく 月映えて  
つよき鼓動<sup>こどう</sup>に 波寄せり

二 崩<sup>くず</sup>れし土手に 草深く  
いかなる虫か 知らねども  
今宵<sup>こよい</sup>は詩歌<sup>しいか</sup>を つくらんと  
楽<sup>がく</sup> 平安の 念<sup>おも</sup>いあり

されども友は 黙<sup>もく</sup>しけん  
いかに生きなば わがいのち  
深園<sup>しんえん</sup>の月に 飛びゆかん  
涙<sup>ぬぐ</sup>を拭い 悲歎<sup>ひたん</sup>あり

三 友の孤愁<sup>こしゅう</sup>に われもまた  
無限の願望 人生を  
苦しみ開くと 誓<sup>ちか</sup>いしに  
友は微笑<sup>ほほえ</sup>み 約しけん

友の求むる 遠き世に  
たがうも吾<sup>わ</sup>れは 己<sup>おの</sup>が道  
長歌<sup>ちようか</sup>の舞台 涯<sup>はて</sup>しなく  
白髪<sup>しらがみ</sup>までも 月語る

君に幸あれ わが友よ  
つぎに会う日は いつの日か  
無言のうちの 離別<sup>わか</sup>旅<sup>れたび</sup>  
銀波ゆれゆく 森ヶ崎  
ル ルルル……………